

新型コロナウイルス感染症対策での東京都と近隣県との往来自粛等の影響により、 埼玉、千葉、神奈川からの来訪者数は平時比で約4割減。 ヤフー・データソリューションで調査レポートを公開。

新型コロナウイルス感染症対策・往来調査レポート

ヤフー株式会社（以下、ヤフー）が提供する事業者向けサービス、データソリューションでは、新型コロナウイルス感染症対策としての東京都と近隣県との往来自粛等の影響の分析を目的に、弊社で保有するデータを元に、近接する3県（埼玉県、千葉県、神奈川県）から東京都への来訪者数（推計値）の変化を調査し、本日レポートを公開しました。

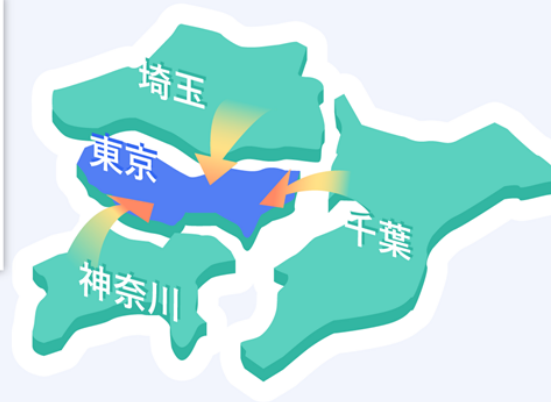
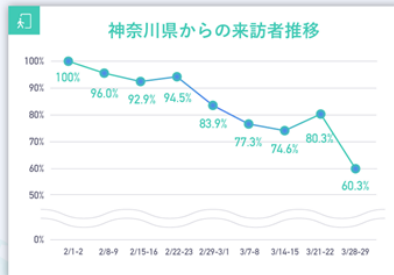
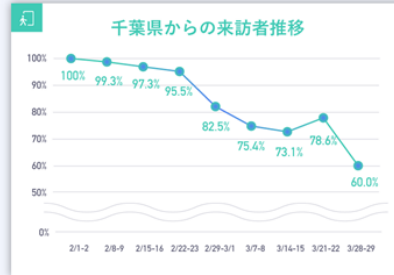
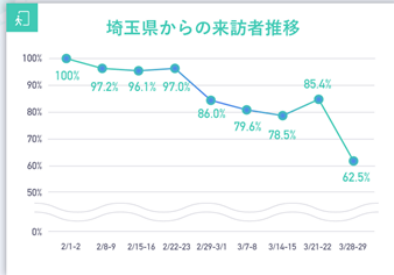
先週末（3月28日、29日）の埼玉県、千葉県、神奈川県から東京都への来訪者数は、平時（2月1日、2日）比で約4割減となり、往来自粛の呼びかけが一定の効果をもたらしているとみられます。また、29日は関東の広い範囲で雪が降り、積雪があった影響もあると考えられます。

2月3日週の週末から約2カ月の推移を見ると、2月下旬から来訪者数の減少が始まり、3月2・3週目の週末には、平時と比べて2割強の減少が見られましたが、いわゆる自粛疲れや3連休となった影響もあってか、3月21日、22日には若干増加していました。しかし、3月28日、29日には大幅に来訪者数が減少して2月以来最大の減少となり、往来自粛要請の効果が示唆される結果となりました。

東京都への3県からの週末の来訪者数推移

2月1～2日の土日の来訪者数を基準として、その後の土日の流入者数の割合を集計。

※ 2月1～2日を100とした場合



Copyright (C) Yahoo Japan Corporation. All Rights Reserved.

DATA SOLUTION

なお、本レポートを含むヤフー・データソリューションは、お客さまのデータを統計データとしたうえで、分析からわかったことを提供するサービスであり、個人を識別できるデータ（パーソナルデータ）については、お客さまから新たに同意をいただかない限り外部に提供することはありません。

ヤフー・データソリューションでは、今後も新型コロナウイルス感染症対策やその影響の分析に役立てていただける調査レポートの発信を行っていく予定です。